

府政記者室 資料配付
京都市政記者クラブ、経済記者クラブ 関連資料同時配付

令和8年6月10日

京都の豊かな自然の恵みを次世代に

～「きょうと生物多様性パートナーシップ協定」（第6号）を締結～

- 京都府、京都市、エムケイホールディングス株式会社、きょうと生物多様性センターの4者は、京都府域の生物多様性保全を推進するため「きょうと生物多様性パートナーシップ協定」（第6号）を締結します。
- 6月16日に協定締結式を開催しますので、当日の取材をお願いします。

1 日 時

令和8年6月16日（火） 11：25～11：45（記者受付：11：00～）

2 場 所

京都市役所本庁舎4階 正庁の間
（京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町 488 番地）

3 出席者

京都府知事 にしわき 西脇 たかとし 隆俊

京都市長 まつい 松井 こうじ 孝治

エムケイホールディングス株式会社 代表取締役社長 あおき 青木 のぶあき 信明

きょうと生物多様性センター運営協議会 会長 ゆもと 湯本 たかかず 貴和

4 次 第

- (1) 協定の概要説明
- (2) 協定の締結（協定書への署名）
- (3) 寄附受納（目録贈呈及び感謝状贈呈）
- (4) 挨拶
- (5) 記念撮影

※記者席を会場に設けます。一般の方の傍聴席はございませんので、御了承ください。

5 協定概要

- (1) エムケイホールディングス株式会社
生物多様性保全に資するため、保全活動に必要な資金の提供に関すること。
- (2) きょうと生物多様性センター
保全事業や助言、指導、技術的支援の実施に関すること。
- (3) 京都府・京都市
取組に係る連絡調整や広報に関すること。

6 寄附を活用した取組について（予定）

宝が池の森の保全・再生に向けて、宝が池公園内の「野鳥の森」における鹿の食害対策及び生物多様性保全に係る啓発活動に取り組みます。

【参考】

●きょうと生物多様性パートナーシップ協定制度の概要

京都府域の生物多様性保全を推進するため、京都府及び京都市が、生物多様性保全に取り組みたい企業と保全団体とのマッチングを図り、協定を結ぶことで、効果的かつ持続可能な生物多様性保全の取組を展開する制度。

- ・第1号：公益財団法人日新電機グループ社会貢献基金と令和5年10月4日に締結
- ・第2号：株式会社京都環境保全公社と令和6年5月14日に締結
- ・第3号：京都中央信用金庫と令和7年1月16日に締結
- ・第4号：株式会社ティー・エム・ティーと令和7年4月14日に締結
- ・第5号：株式会社GSユアサと令和7年8月22日に締結

●エムケイホールディングス株式会社の概要

タクシー・ハイヤーのほか貸切・送迎バス、ガソリンスタンド・自動車整備業、アミューズメント事業などを運営。子会社であるエムケイ株式会社では2030年に車両の100%EV化を進めるなど、脱炭素社会の実現や持続可能な社会づくりに寄与している。

●きょうと生物多様性センターの概要

生物多様性に関する情報を正確かつ継続的に把握し、収集された知見を基に、生物多様性に係る理解促進や担い手育成、地域や企業の保全活動の支援等を行うとともに、保全に係る様々な主体の連携・協力関係を構築することを目的として、京都府と京都市との協働で設置、運営。



【本報道発表に関するお問合せ】

総合政策環境部自然環境保全課	課長	杉本	TEL 075-414-4702
	主幹兼係長	中島	TEL 075-414-4738

まゆさる